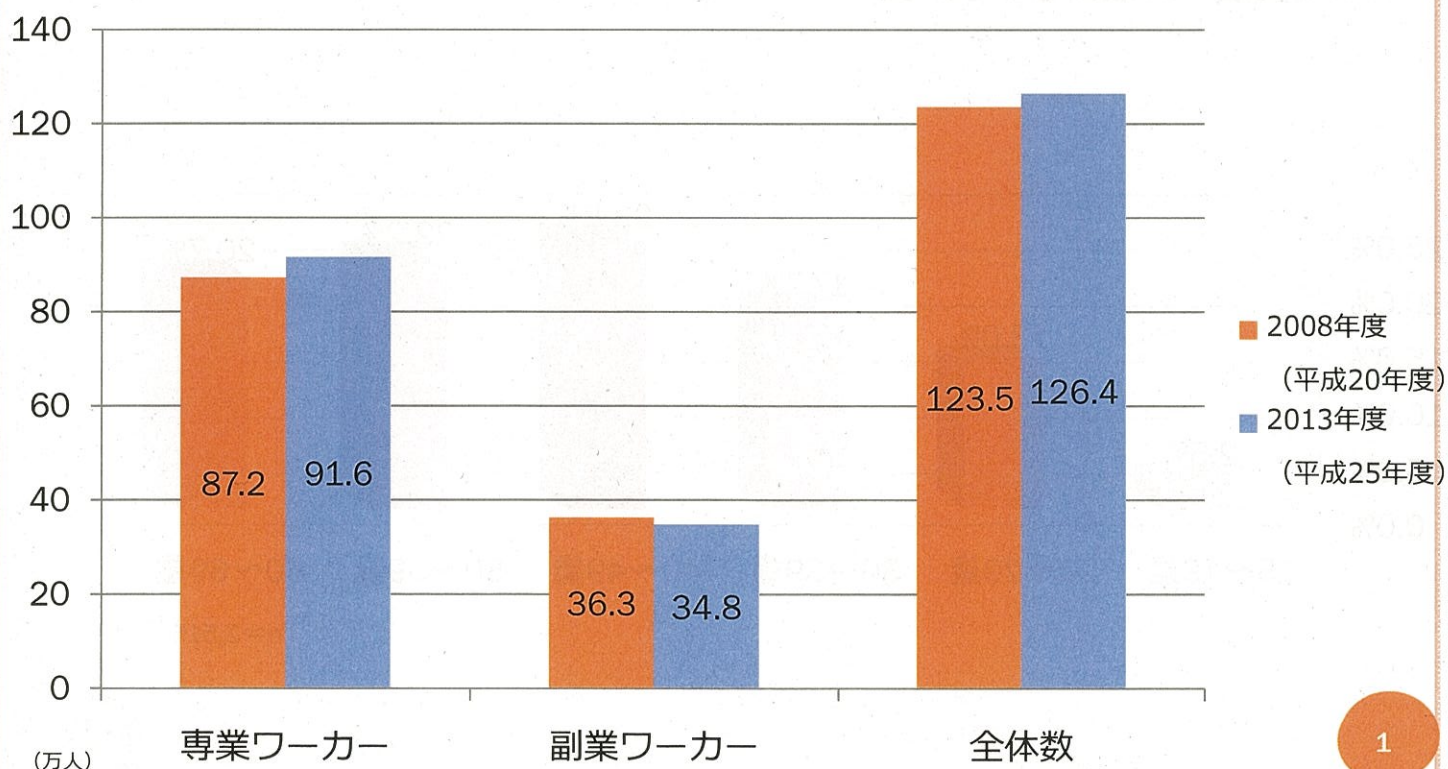


# 在宅就業（在宅ワーク）の現状

雇用均等・児童家庭局  
短時間・在宅労働課

## ①在宅ワーカーの数（推計）

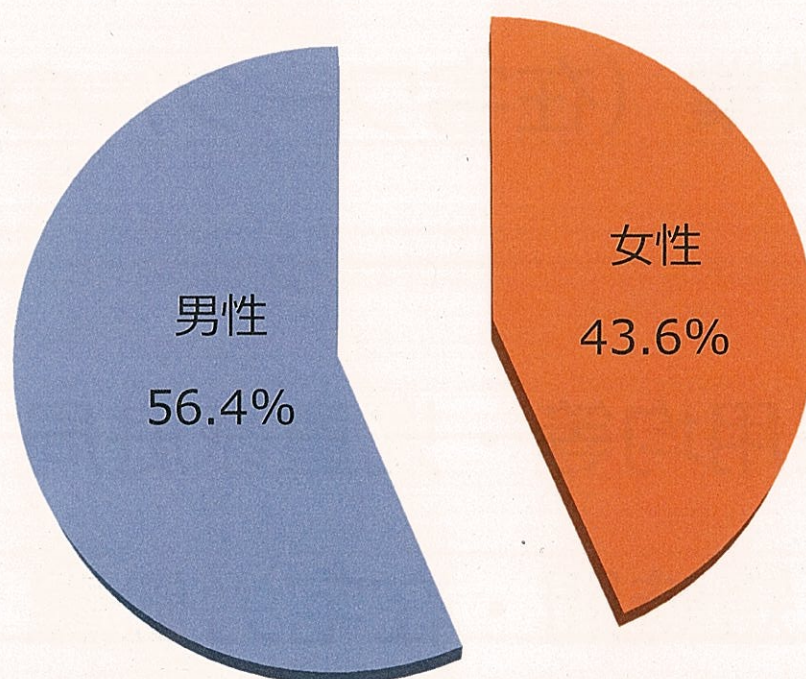
■在宅ワーカーの数は、2013年度（平成25年度）に126.4万人と推計されている。



資料出所：平成20年度在宅就業調査報告書（財団法人社会経済生産性本部）  
平成25年度在宅就業調査報告書（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）

## ②在宅ワーカーの男女比率

■在宅ワーカーの男女比率は、男性が56.4%、女性が43.6%。



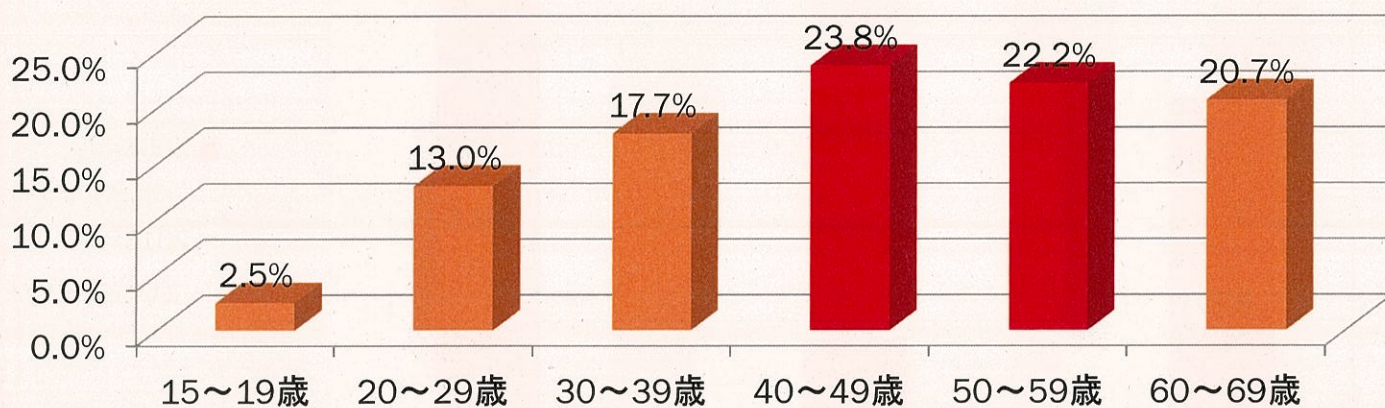
n=2,515

2

資料出所：平成25年度在宅就業調査報告書（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）

## ③在宅ワーカーの年齢分布

■在宅ワーカーとして就労している者で、最も多い年齢層は40～49歳、次いで50歳～59歳になっている。



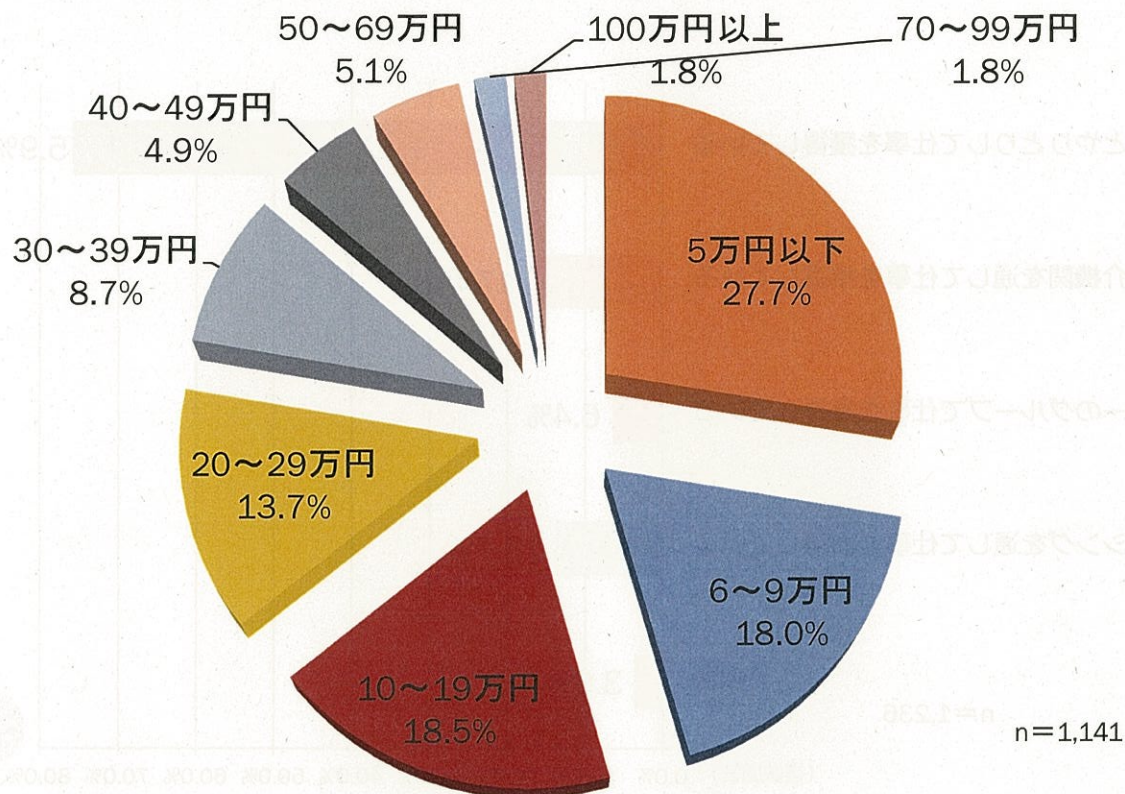
n=2,515

3

資料出所：平成25年度在宅就業調査報告書（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）

## ④在宅ワーカーの平均的な収入（月収）

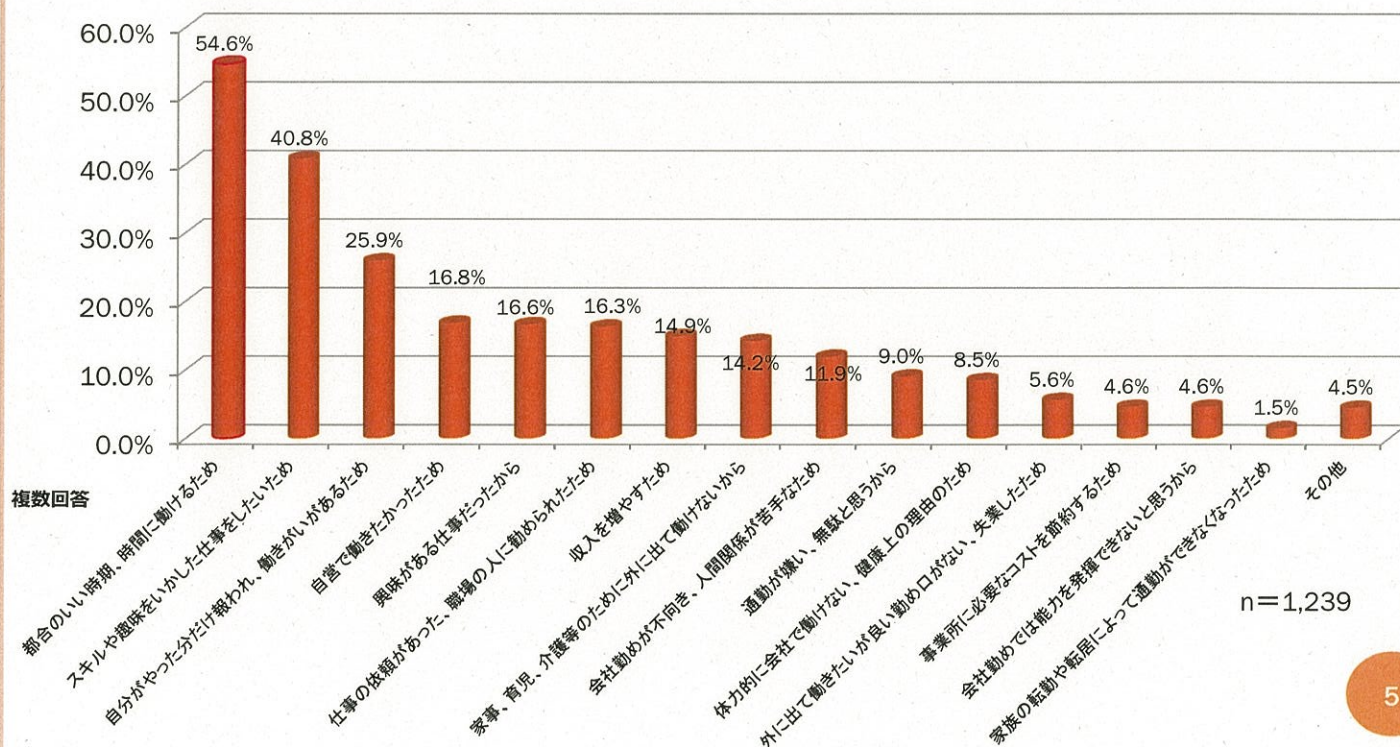
■在宅ワーカーが得る平均的な月収は、『5万円以下』が27.7%と最も多く、次いで『10～19万円』が18.5%になっている。



資料出所：平成24年度在宅就業調査報告書（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）

## ⑤在宅ワークを始めた理由

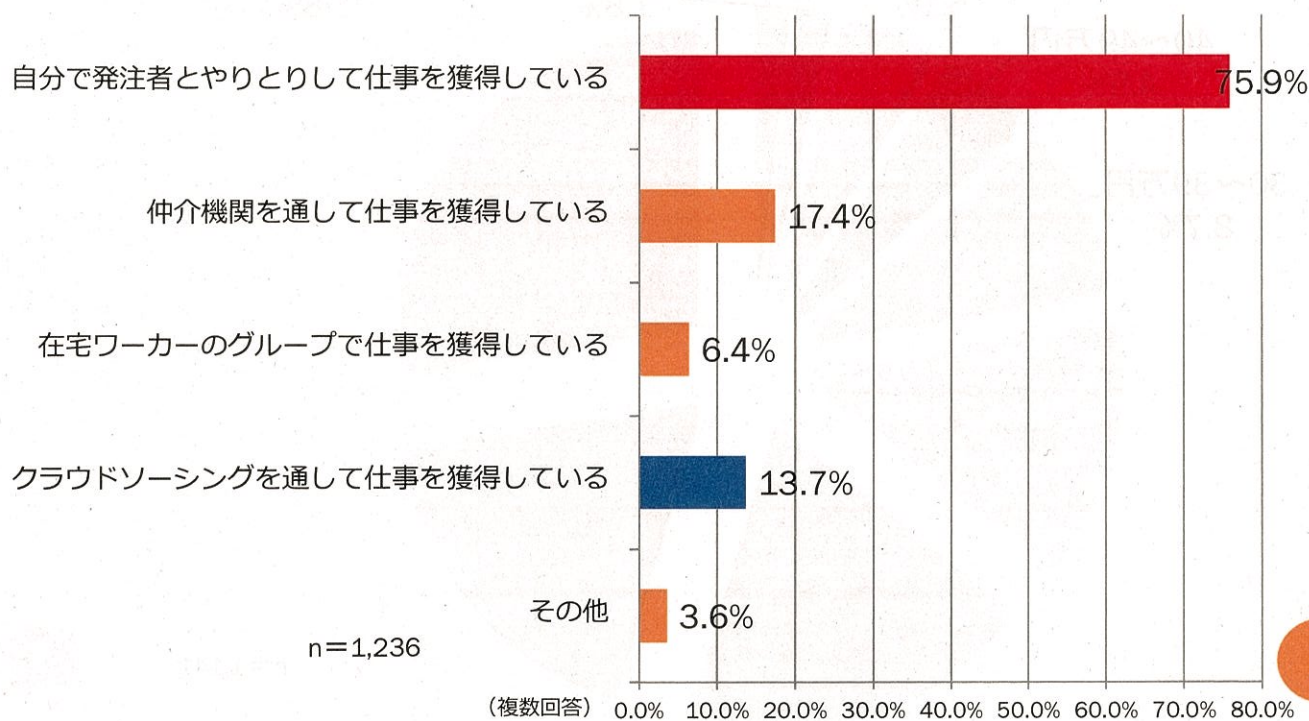
■「都合のいい時期、時間に働けるため」が54.6%で最も高い。



資料出所：平成24年度在宅就業調査報告書（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）

## ⑥在宅ワークの獲得方法

- 「自分で発注者とやりとりして仕事を獲得している」が最も多い。
- 「クラウドソーシングを通じて仕事を獲得している」は13.7%



資料出所：平成25年度在宅就業調査報告書（三菱UFJリサーチ&コンサルティング）